



第10回 Wakayama HF ALERT ～ 心不全の移行期を考える ～

会場

和歌山ビッグ愛 12階「1201・1202」
和歌山市手平2-1-2 TEL:073-435-5200

日時

2025年12月4日（木）18:50～20:40

開催
方法

ハイブリッド形式

※本会に参加をご希望される方は、参加方法（会場／ZOOM）を問わず、
裏面より事前登録をお願いいたします。
※会場にてご参加される場合は、軽食をご用意しております。



特定非営利活動法人
和歌山心不全アラート
NPO Wakayama Heart Failure Alert

製品紹介

18:50～19:00 株式会社ツムラ

Opening remarks

19:00～19:10

シニア COOP和歌山北ケアプランセンター／和歌山県介護支援専門員協会

加賀 裕輝 先生

一般演題

19:10～19:40

《座長》訪問看護ステーション誠花 谷村 尚子 先生

「退院はゴールかつ、スタート」

《演者1》和歌浦中央病院 循環器内科 西口 毅 先生

「心不全ケアの継続 -退院支援のその先へ-

～外来・訪問診療看護師の役割と可能性～

《演者2》和歌浦中央病院 外来／訪問診療看護師・心不全療養指導士

菅原 由香里 先生

特別講演

19:45～20:30

（質疑応答）20:30～20:40

《座長》日本赤十字社和歌山医療センター 循環器内科
副部長 辻 修平 先生

「高齢者の心不全診療を考える～漢方の役割とは～」

《演者》国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部

部長 北井 豪 先生

NPO法人和歌山心不全アラートより

ごあいさつ

私たちは、地域の医療・介護・福祉従事者の皆様と、地域共通のツール（和歌山心不全アラート、和歌山心不全手帳）を用いて多職種・地域連携を促進することで、心不全や心疾患をもつ方々の療養・生活の質の向上を目指しています。皆さまの温かいご支援により活動は5年目をむかえることができました。これからも、地域にとって必要とされ、いい活動と思っていただけるよう努力を続けてまいります。このたび、第10回となる講演会を開催する運びとなりました。今回は、皆さまと一緒に学びを深める「一般演題」と、第一線でご活躍の先生による「特別講演」の2つを企画しております。

一般演題

心不全再入院は、患者さんの予後やQOLに大きく影響します。特に退院直後の3か月は『**心不全の脆弱期**』といわれます。退院した患者さんのうち、5-10%が1か月以内に心不全増悪にて再入院します。退院できたから安心ではなく、実はその時期にこそ乗り越えるべき最初の一山があることは、十分に知られていないのかもしれません。この『**脆弱期**』をうまく乗り越える方法や工夫の余地はたくさんありそうです。今回の一般演題では、脆弱期を乗り越える取り組みや課題を、外来/訪問診療に携わる看護師の視点で発表していただき、皆様と一緒に考えたいと思います。

特別講演

国立循環器病センター心不全部部長の北井豪先生をお招きしております。北井先生はちょうど今年改訂された心不全診療ガイドラインの班員で、心不全診療のスペシャリストです。心不全の臨床で、高齢者・フレイル・地域連携などがキーワードとなって久しいですが、近年心不全における漢方薬の使用に注目が集まっています。本講演では本邦での心不全診療の実際や、漢方薬の使用などについて、わかりやすくレクチャーいただきます。



特定非営利活動法人
和歌山心不全アラート
NPO Wakayama Heart Failure Alert

参加申し込み方法（事前登録のお願い）

WEB



会場

和歌山ビッグ愛 12階「1201・1202」
和歌山市手平2-1-2（TEL:073-435-5200）



URL:https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_1IFRZ6w8RRu4FpnVKI9gSw

ウェビナーID：858 2322 9169 パスコード：859447

（個人情報について）

本セミナーにご参加された方々の個人情報を以下の目的に利用させていただく場合があります。なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。①本セミナーの運営のため②弊社医薬品等の情報提供活動のため